



AQU 先端テクノロジー総研 《ニュースリリース》 2011/10/18

報道関係者各位

プレスリリース

2011 年 10 月 18 日

お世話になっております。

AQU 先端テクノロジー総研と申します。

ニュースリリースをお送りしますので、よろしくお願いいたします。

---

『成功への扉を開こう! 先端ビジネスの発想ヒント集』、無料プレゼント!

---

『成功への扉を開こう! 先端ビジネスの発想ヒント集』、無料プレゼント!

<http://www.aqu.com/presentkikaku-1/index-aqu.html>

メインページ

<http://www.aqu.com/aqu-news/2011-10-18.pdf>

ニュースリリース

<http://www.aqu.com/>

AQU メインページ



★『成功への扉を開こう! 先端ビジネスの発想ヒント集』、無料プレゼント!

先端ビジネスリサーチの AQU 先端テクノロジー総研 (AQUARIUS 最先端研究所) (代表、子安克昌) は、このたび、『成功への扉を開こう! 先端ビジネスの発想ヒント集』無料プレゼントの実施を開始しました。

同社では、企業の研究開発、製品開発を支援する調査レポートを提供しながらも、人間(企業)の本質、ミッション、社会的貢献、あるべき未来からの発想、ビジテイメントなどについても、研究しています。

先般、たまたま、訪問取材し記事にまとめたレポート(※注 1) (研究論文、一部英文含む)で言及した、ある会社の技術が、世界的にユニークかつ創造的な発明発見に贈られる、イグ・ノーベル賞(※注 2)を受賞しました。間接的ではあるものの、未来を見る視点が一致したことに感動を覚えました。

物事が成功するいっぽうで、失敗したり、思うように物事が進まない、といったことも多くの方が経験しています。しかし、その本質を考えてゆくと、成功するためには、脳の働きの研究が、とても重要であることが分かってきました。

そこで、今回、ご紹介するものは、そうした一連の流れの一端にすぎませんが、何かの参考になれば、としてご紹介させていただくものです。

#### (※注 1) 研究レポート

フレグランスジャーナル社の『AROMA RESEARCH』二月号  
香り発生機器、香りサービスの現状と将来…(株)AQU 先端テクノロジー総研  
[http://www.fragrance-j.co.jp/magazine/research\\_backno\\_045.html](http://www.fragrance-j.co.jp/magazine/research_backno_045.html)

国立国会図書館 NDL-OPAC  
<http://opac.ndl.go.jp/articleid/11025215/jpn?ref=rss>

#### (※注 2) イグ・ノーベル賞

イグ・ノーベル賞ホームページ  
<http://www.improbable.com/>

#### ■無料ファイルの入手の仕方

以下にアクセスしていただきます。  
<http://www.aqu.com/presentkikaku-1/index-aqu.html>

ここにあるフォームに、あなた様のお名前、メールアドレスを入力して、

送信ボタンを押してください。追って、ダウンロード先をお知らせします。

【成功のチャンスをつかむ! 最先端ビジネス通信】(無料メルマガ)  
を登録いただく形となりますが、いつでも、解除できます。

-----  
**★『成功への扉を開こう! 先端ビジネスの発想ヒント集』、無料プレゼント!**  
-----

成功への扉を開こう!

お世話になります。いつもありがとうございます!

さて、あなたは、自分の発明した技術や創造した作品などが、世界的な賞をとったり、社会的な名誉ある賞をとれたらよいなあ、と思いませんか?

一度、名誉ある賞をとれば、それまでの苦労は、苦労ではなくなり、成功のためのよい思い出となってしまいます。そして、その後の活動は、評価と信頼のもとで、仕事も事業も発展してゆくことでしょう。

さて、ノーベル賞といえば、世界最高の名誉ともいわれ、誰でもわかる素晴らしいものですが、それにまさるとも劣らない、ユニークな発明発見の賞があることをご存知ですか? はい! それが、イグ・ノーベル賞です。

たまたま、訪問取材し記事にまとめたレポート(研究論文、一部英文含む)で言及した、ある会社の技術が、世界的にユニークかつ創造的な発明発見に贈られる、イグ・ノーベル賞を受賞しました。その技術を評価したのは、ほんの少しではあったのですが、とても、自分のことのように、うれしいものを感じました。

数年前には、ある大手研究所の技術開発の事業化を支援したところ、その技術がNHKのニュースや大手メディアで大々的に紹介されたことがありました。縁の下の力持ちとはいえ、達成の大きな喜びを感じたものです。

さて、物事が成功するいっぽうで、失敗したり、思うように物事が進まない、といったことも多くの方が経験しています。しかし、その本質を考えてゆくと、成功するためには、脳の働きの研究がとても重要である、ということが分かってきました。

弊社では、企業の研究開発を支援する調査レポートを提供しながらも、人間(企業)の本質、ミッション、社会的貢献、あるべき未来からの発想、ビジテイメントなどに

についても、研究しています。

今回、ご紹介するものは、そうした一連の流れの一端にすぎませんが、ご縁のあった方々の成功、幸せを、少しでも誘発させるきっかけとなれば幸いと感じています。

それでは、どうぞよろしくお願いいたします。

---

★『成功への扉を開こう! 先端ビジネスの発想ヒント集』、無料プレゼント!

---

■[AQU 調査資料より]

◆アンビエント・ビジネス構想

アンビエント・ビジネス構想

- (1). 安全、安心、快適、そして、親切、思いやりの社会の実現へ
- (2). アンビエント情報環境における製品サービスのビジネス着眼点
- (3). 新たな発想による、五感にひびく次世代オフィス環境の創造
- (4). 生物に学ぶ研究開発
- (5). 今後の課題と展望

(9 ページ、PDF ファイル)

■[AQU 調査資料より]

◆可能性広がる、脳インタフェース(BMI/BCI)

脳インタフェースシステム調査

- (1). BMI 実用化と次世代 BMI の可能性
- (2). 脳波アプリ開発とビジネスチャンス失敗から成功した体験
- (3). 社会に貢献する BMI、BCI
- (4). BMIの利用で仮想空間の散歩と、リハビリテーション、社会貢献
- (5). BMI4原則と今後の課題

(11 ページ、PDF ファイル)

■[AQU、特別レポート]

◆自然エネルギー「総理・有識者オープン懇談会」  
ツイッター突撃体験記の巻

=====

『自然エネルギー「総理・有識者オープン懇談会」  
ツイッター突撃体験記の巻』

- (1). 自然エネルギーに関する「総理・有識者オープン懇談会」  
(ツイッター参加、第一回)
- (2). 自然エネルギーに関する「総理・国民オープン対話」  
(ツイッター参加、第二回)
- (3). オンデマンド動画の紹介と感想

(16 ページ、PDF ファイル)

※一部提供の内容を変更させていただく場合がございます。

これを機に、どうぞ宜しくお願い致します。

※お問い合わせ連絡先

\*\*\*\*\*

株式会社 AQU 先端テクノロジー総研

<http://www.aqu.com/>

〒260-0027 千葉市中央区新田町 36-15

千葉テックビル 6F FLPC

TEL 043-204-1258

FAX 043-204-1316

子安、那須

[info@aqu.com](mailto:info@aqu.com)

\*\*\*\*\*